

幼児文化芸術

家族の絆

リオデジャネイロで行われたオリンピックが八月八日に、九月十九日にはパラリンピックが閉会しました。オリンピックで日本選手は四十一個のメダル、パラリンピックで二十四個のメダルを獲得したことです。報道では、どうしてもメダル獲得者がかりに目が行きますが、日本を代表して世界の舞台で自分を出し切ったすべての選手の方々にエールを送りたいと思います。

世界の舞台で戦った選手の方々の陰には、必ず家族の存在があります。父母ともに体操選手だった器械体操の内村航平選手、亡き父と共に戦ったレスリングの吉田沙保里選手、お母さんと二人三脚で「泣き虫愛ちゃん」の愛称で親しまれた卓球の福原愛選手…。もちろん、監督コーチ・仲間との存在は大きなものですが、本人が頑張る基礎となる部分はやはり、家族の存在ではないでしょうか。

幼稚園でも同じです。子ども達が幼稚園という社会の中で自分自身を出し切れるのも、心のよりどころとなる安心できる家族があるからこそです。これからも「幼稚園に行っているから」「幼稚園で教えてもらえるから」ではなく、幼稚園とご家庭とが一つになって世界に羽ばたける子ども達を見守っていききたいものです。

幼児文化芸術協会加盟園では、文化芸術を通して子どもの感性を磨き親子の絆を深める取り組みをしています。技術の習得ではなく子どもの心へ働きかけ、子どもの心に響くものが一つでも見つかれば、子ども自身があなたため育てていけるものが見つかればよいと思っています。

志だみ幼稚園 園長 佐藤 彰芳

2016年11月吉日
第11号

発行:



一般財団法人
幼児文化芸術協会

会員園ご紹介

- 栄光八事幼稚園 (天白区)
- 小幡あさひ幼稚園 (守山区)
- 志だみ幼稚園 (守山区)
- 中央台幼稚園 (春日井市)
- とみよし幼稚園 (愛西市)
- 名古屋西幼稚園 (西区)
- 鳴海ヶ丘幼稚園 (緑区)
- 美里幼稚園 (豊田市)

※50音順

とみよし幼稚園

社交ダンス体験

二学期が始まって間もなくの九月八日、久しぶりの社交ダンス体験を行いました。今回は年中組と年長組を対象にしました。

前回はどの学年も同じステップワルツでした。しかし、今回は年中組は従来通りのワルツに対して、年長組は新しいステップを体験しました。四角を描くようにステップを踏むポックスや左右に開くオーブニングといった足形です。

先生の楽しい説明やお手本を見ながら、時にはお隣の方とステップを確認しながら、初めてのステップに挑戦しました。始めは少し戸惑いながらも、時間が経つにつれて、少しずつ足が動くようになってきました。

ステップがだいたい判ったところで、音楽に合わせて踊りましたよ、という先生の言葉に続き曲が流れてきました。曲が終わりますと、皆がほっとしたのか笑顔があふれていました。

最後に先生のデモンストレーションがあり、参加者一同うっとりとして見れてしまいました。楽しいひとときを過ごすことができました。



会員園 トピックス

中央台幼稚園

「陶芸」マリンバ

平成二八年六月二十七日(月)に文化芸術体験がありました。年長組は「陶芸体験」です。割り箸鉛筆を使って粘土に絵を描く作業は、筆圧の加減が難しかったですが、いつもとは違う素材でのお絵描きが楽しめ、最後に台所用のボールの底に粘土を押し付けると、きれいなお皿の形ができあがりました。「粘土のお絵かき楽しい!」「まだ、描きたい!」「穴: あいちゃった」と様々な思いの中、制作することができました。乾燥・素焼き・やすり掛け・本焼き等の工程を経て九月下旬に世界に一つだけの素晴らしい作品が完成しました。

年少・年中組は「マリンバ鑑賞」でした。マリンバの奏でる綺麗な音色に子ども達もウットリ! 聞きなれないクラシックの曲も静かに聞き入っていました。保護者の方からは「本物の演奏に心が癒されました」と嬉しい感想をいただきました。「マレット」と呼ばれる「ばち」の種類によって違う音色になることや、構造についても教えてもらいました。素敵な演奏ありがとうございました。



小幡あさひ幼稚園

パーカッション体験

二学期が始まって間もない九月九日(金)に、幼児文化芸術体験「パーカッション体験」(音とりズムを楽しもう)を行いました。

まずはいくつかの楽器の紹介がありました。パーカッション体験ということで、太鼓や木琴などの比較的ポピュラーな楽器の体験と思いきや、講師の林敬子(はやしけいこ)先生は、傾けると波のような音がするものや、振り回すとヒュンヒュンと鳴るものなど、打楽器だけにとらわれずにたくさんさんの楽器を紹介してくださいました。思いがけないものから思いがけない音がするものだから、子どもたちは興味津々!

その後の自由に楽器に触れられる時間になると、子どもたちは触ってみたい楽器に一目散に駆け寄りました。そして林先生が持ってきてくださった楽器の種類の多いこと多いこと! 子どもたちははまはまぐるしく移動しながら夢中になって様々な楽器を鳴らしていました。

続いて、その様々な音色の効果音を活用したお話しタイム、ミニコンサートと、とても充実したひとときを過ごすことができました。



第4回夏季保育者研修会開催!

各分野の講師の方をお招きし、文化芸術7のプログラムを体験しました。

- * 世界を魅了する日本文化とアート
- * Let's Sing a Song 「歌唱指導」
- * Un Deux Trois〜クラシックバレエ〜

